

コース5 かくじょうやま とど 鶴城山と杜々の森名水

リーダー CL M/T SL K/T
 実施日 平成 28年 4月 24日 (日)
 天候 晴れ
 参加者 23 (男性 3 女性 20)
 グレード A
 コースポイント



山頂の断崖下の湿地にて 水芭蕉、座禅草等の花々

ポイント	到着時間	出発時間	備考
新津駅西口		7:25	区役所経由国道290号線走行
栃尾中央公園	8:45	9:05	身支度、ストレッチ、自己紹介
諏訪神社登山口	9:15	9:20	100段位の石段を登る
二の丸跡	10:25	10:45	奥に石動神社奥の院あり。真下に水洗トイレ
栃尾城跡(頂上)	10:50	12:00	風景を楽しみながら昼食をとる。
諏訪神社	12:40	12:50	「言葉は心の鏡」と社内に記してある
栃尾中央公園	13:00	13:15	靴を履き替える。
杜々の森名水公園	13:35	14:50	公園内散策、名水をいただく。
道の駅とちお	15:10	15:30	名物の油揚げ店は行列。
新津駅西口	16:55		区役所経由

山行等概要 (幹事のコメント)

- キャンセル1名。参加者のグレード内訳 A5人 B9人、C7人、D2人。
- 上杉謙信が幼少時に過ごした典型的な山城の跡で、自然がよく残っており鶴城山とも称される。山頂の本丸跡からの眺望は県の景勝百選に選ばれている。それに短時間で登れるから、Aグレードとして山行することにした。
- 参加者の状況を見るとAグレードの人が21.7%、B以上の人が78.3%で、Aグレードの人の参加が少なかったが、Aグレードの歩き方になるように気を使った。



鶴城山頂上にて右奥に満開の桜

- 諏訪神社からは、杉林の山道になるが、まず白花イカリ草はじめ、マムシ草、テンナンショウの群生に驚かされた。
- 山頂の断崖下の開けた湿地帯に出たら、思いがけず水芭蕉、座禅草、カタクリ、エンレイ草、エンゴサク、キスミレ等の花々に出会い一同大喜び。
- 山頂では、残雪を頂いた粟ヶ岳や守門岳の雄姿にしばし見とれ、満開の桜を愛でながら昼食をとった。

- 全国名水百選の杜々の森公園では、大勢の人に出会い、湖水や、椿、カタクリ等を眺めながら、それぞれ思い思いに過ごした。
- 名水を腹一杯に飲む人、ペットボトルに詰める人、売店で山菜を仕入れる人など、様々な楽しみ方をして帰途についた。
- 途中「道の駅」に立ち寄り、行列に並んで名物の油揚げを数人の方が購入することができた。
- グレード A の山行実施は初めての体験でした。皆さんの協力に感謝！



「杜々の森名水」前にて 左奥に流水が

「杜々の森名水」に参加して

(834) Y/S

少し肌寒いがお天気の心配は全くない。今日は楽しめるぞとバスに乗車しました。予定より早く栃尾中央公園に到着し、諏訪神社の登山口から歩き始めました。ちょっと薄暗いが歩きやすい道端の所どころマムシ草。まだ葉が出ていないものや完全に葉が伸びているものまで、その成長過程を見せてくれている。

黄スミレがあちこち色を添えている。イカリ草が花盛りで清楚な白が眩しい。

かつての山城とあって空堀のアップダウンはあるものの坂戸山や他の城址よりも急な上りはない。先に二の丸の展望を楽しみ、数分で山頂に到着。ピンクの桜ふぶきの中、まだ雪を被った守門岳等の山々の眺望を楽しみながら思い思いに昼食をとる。

下りはまたまたイカリ草の白に癒されながら歩く。登山靴を履きかえてバスに乗り、杜々の森に到着。大木の前で記念撮影したのち三時まで自由行動だった。

湧水は全国名水百選に選ばれているだけあって、冷たく癖のない水だった。水量も豊富で多くの方が水を汲みに来ていた。私は帰りにもう一度きて汲んで帰ることにする。



小さな池やレストランの周り一周しようと歩き始める。驚いた。私にとって今年一番の格好の良いカタクリに出会えたのだ。新潟ではもう綺麗なカタクリは見られない。新緑も瑞々しく美しい。季節が少し遅れていて春を二度味わえて得した感じである。

この度の山行のリーダーはグレード A を担当するのは初めてだそうです。歩く速度に注意しておられる様子を感じま

した。A の歩きで皆さんが楽しめたと思います。

参加者の皆さんお世話になりました。ありがとうございました。